

信頼と環境志向のエンタープライズ向け共有型クラウドサービス

BizXaaS
——プラットフォームサービス——

BizXaaSプラットフォームサービス

～アプリケーション統合基盤サービス(PaaS)のご紹介～

ビジネスソリューション事業本部
プラットフォーム&サービスBU

株式会社NTTデータ

変える力を、ともに生み出す。
NTT DATAグループ



- ◆ BizXaaS PaaS 概要とサービスメニュー
- ◆ BizXaaS PaaSはここが違う！ 特徴とメリット
- ◆ デモンストレーション
- ◆ 提案・導入事例
 - ◆ 「皆伝！ LE Works on BizXaaS」 （スミセイ情報システム様）
- ◆ BizXaaS PaaS 提供仕様
- ◆ トライアルサイトのご案内

BizXaaS PaaS概要

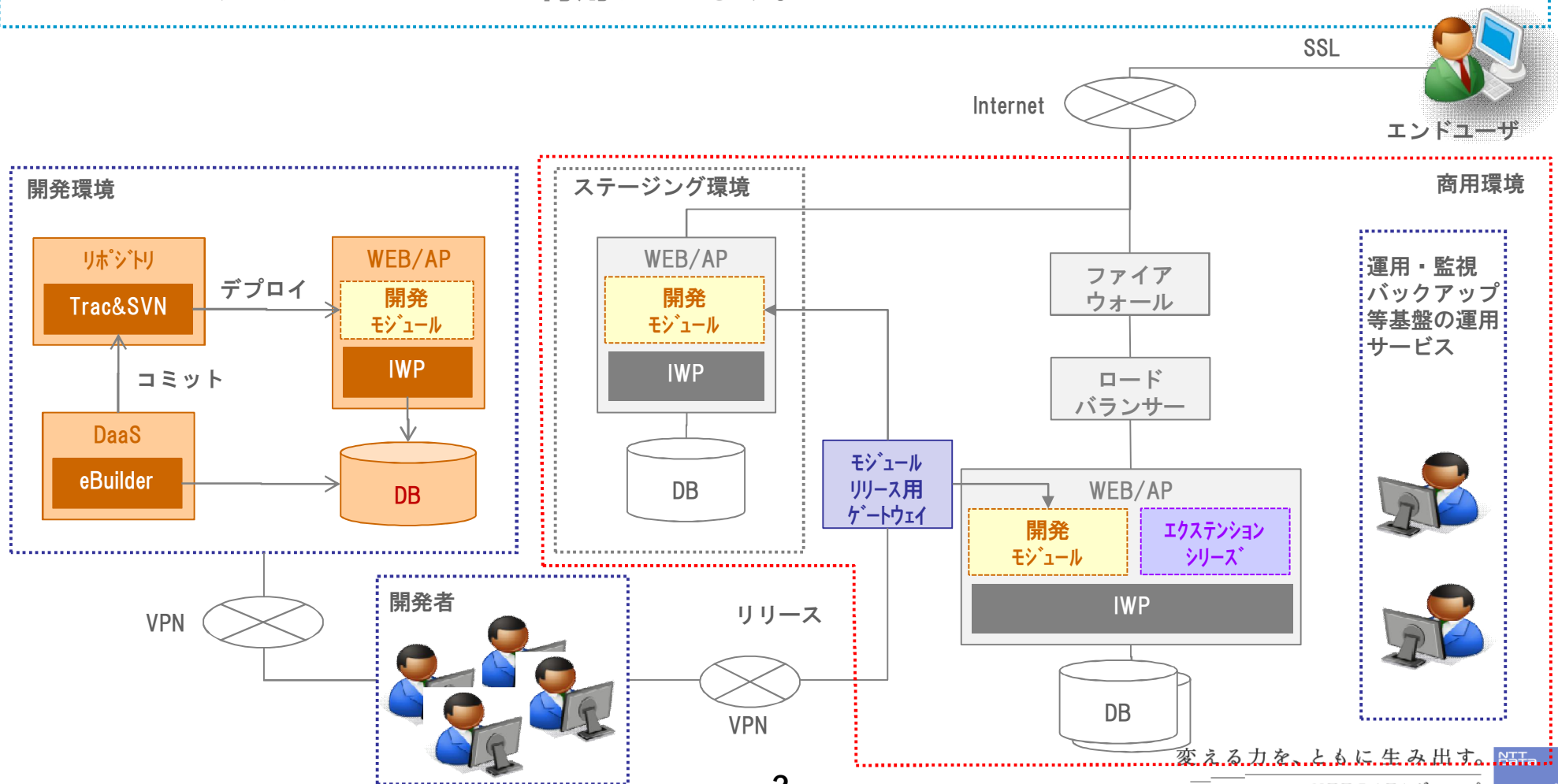
-開発から商用までをサポートするインフラフレームワーク-

概要

システム構築に必要なインフラをPaaS提供するサービスです。

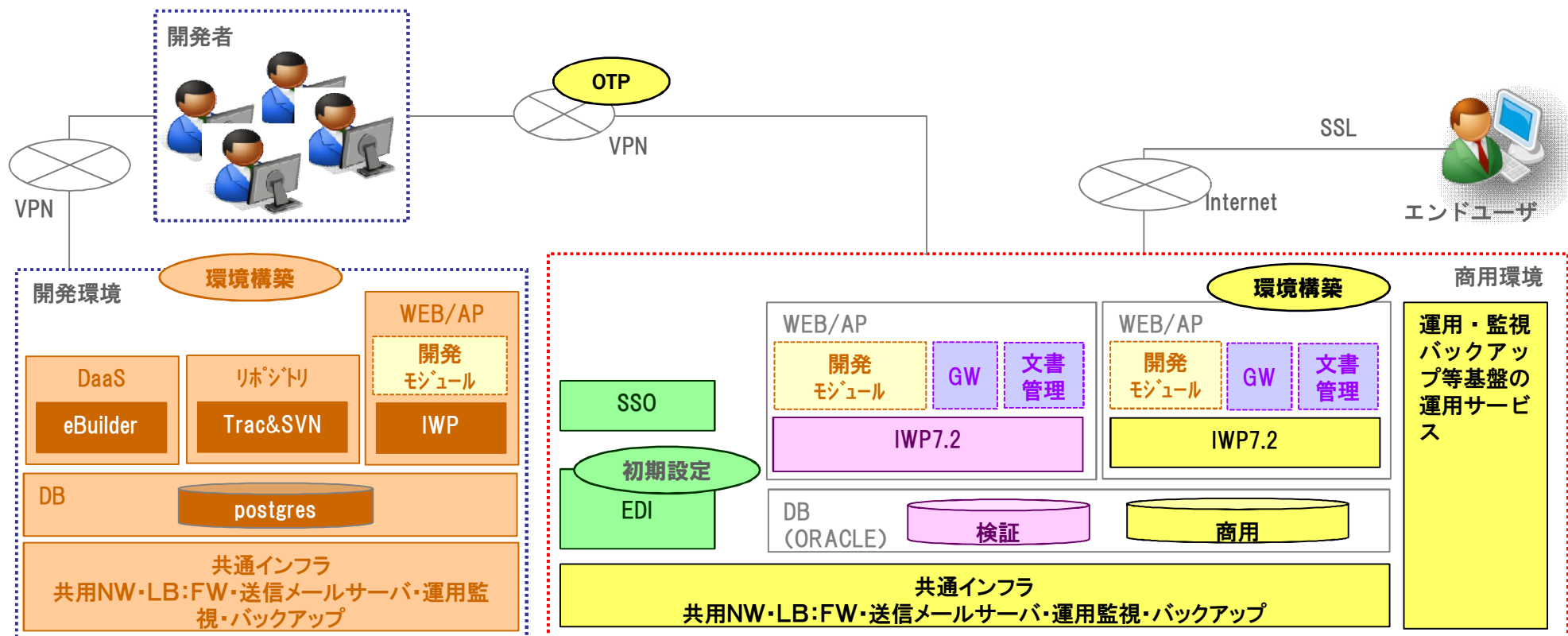
開発・試験工程で利用する**開発環境**から商用サービスを提供するための**商用環境**までを**オールインワン**で提供します。

フレームワークとしてIntra-martを利用しています。



BizXaaS PaaS概要

-サービスメニュー-



凡例

商用環境基本サービス	PaaS商用環境を利用するための基本サービス
商用環境追加サービス	ISP, QuickBinderを利用するための追加サービス
検証環境追加サービス	検証環境を利用するための追加サービス
開発環境基本サービス	開発環境を利用するためのサービス
EDIサービス	EDIを利用するためのサービス
お客様カスタマイズ	お客様にて用意いただく部分

変える力を、ともに生み出す。



BizXaaSのPaaSはここが違う！

BizXaaS PaaSの活用によって、**すぐに・安心安全な・拡張性、柔軟性に優れたクラウド環境を開発工程含めて全て利用することができ、様々なメリットを得ることができます。**

BizXaaS PaaSの特徴

フレームワークベースでの開発

信頼性のあるインフラ提供

セキュリティ対策(マルチテナントにおけるセキュリティ確保)

他システム連携に対する拡張性

運用監視稼働の省力化

ご契約者様サポート

BizXaaS PaaSを利用するメリット

短いリードタイムでの提供

必要なリソース量だけを利用

インフラ構築・運用からの解放

トータルでのコストメリット

BizXaaS PaaS概要

-Intra-martフレームワークベースでの開発-

概要

Intra-martフレームワークは、数多くのコンポーネント群が存在しお客様要件に合致するコンポーネントを利用することにより大幅なコスト削減が可能。

また、細かいお客様要件に対応するために、GUIで簡易に開発を行う「**VisualDesigner**」などのツールや高度なプログラミング開発をサポートする「**eBuilder**」を提供している。

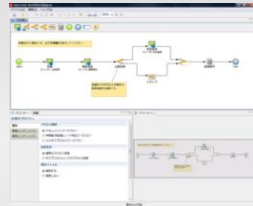
マウスを使った
画面作成が可能

【Visual Designer】



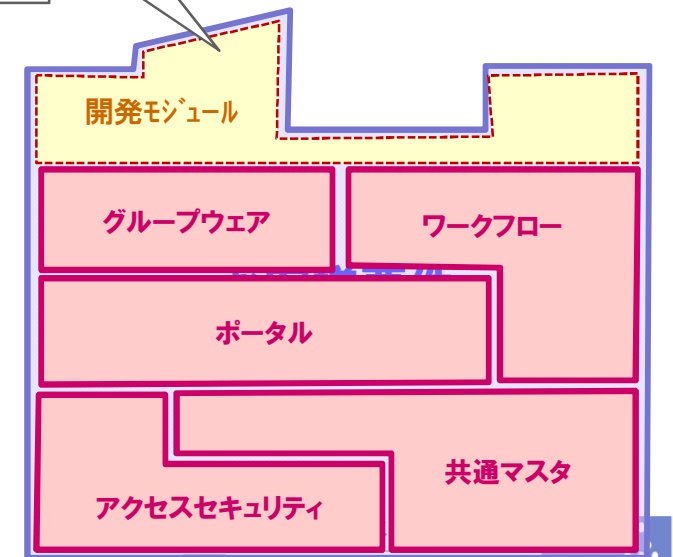
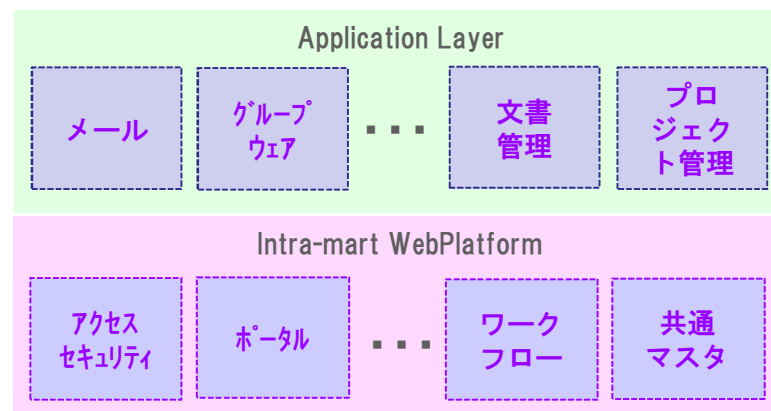
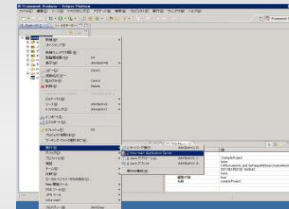
自由な承認ルートを
簡単に作成可能

【Workflow Designer】



プログラム
開発ツール

【eBuilder】

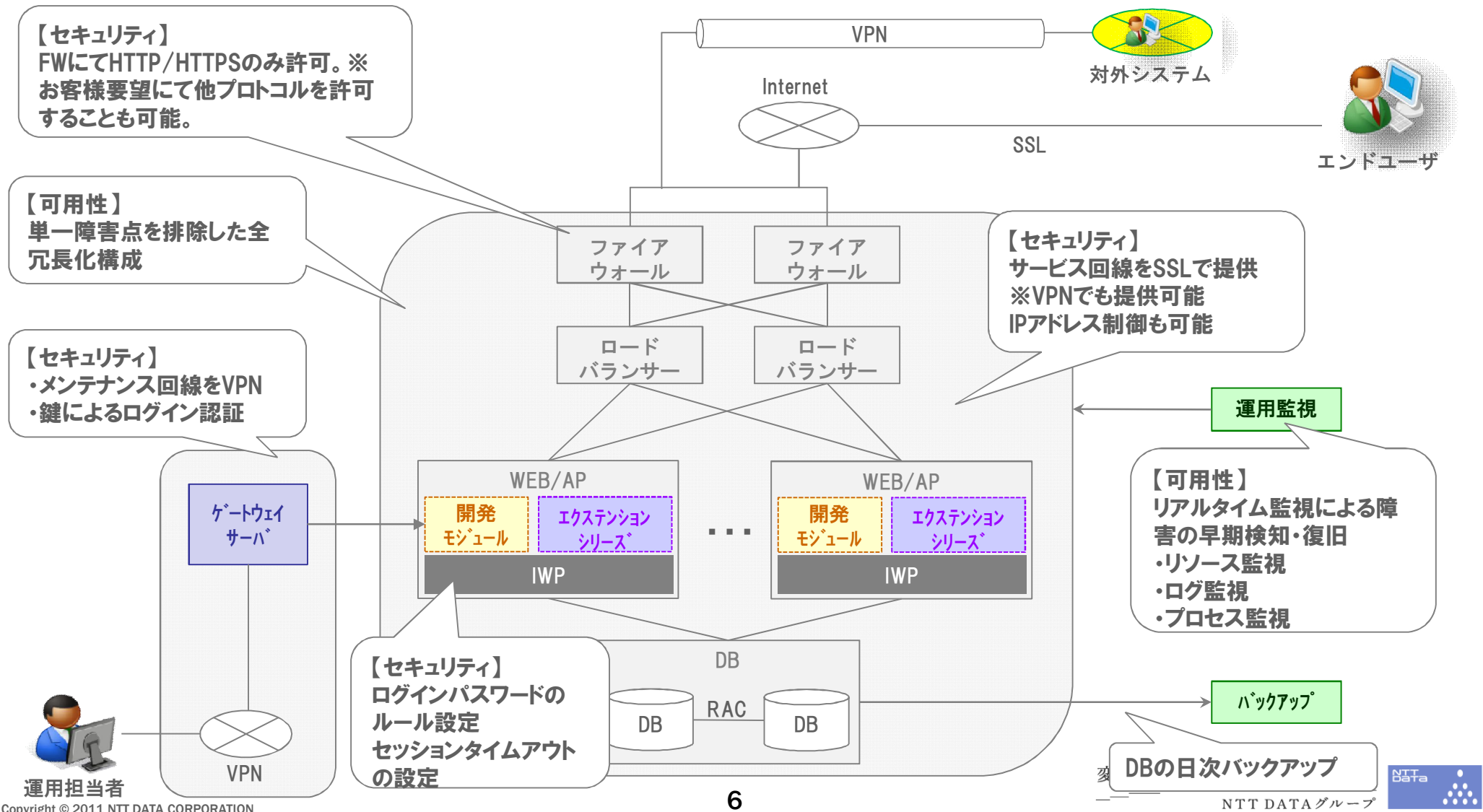


BizXaaS PaaS概要

-信頼性のあるインフラ提供-

概要

NTTデータのシステム開発ノウハウを元に、商用システムに求められる**信頼性**を満たすインフラを提供。

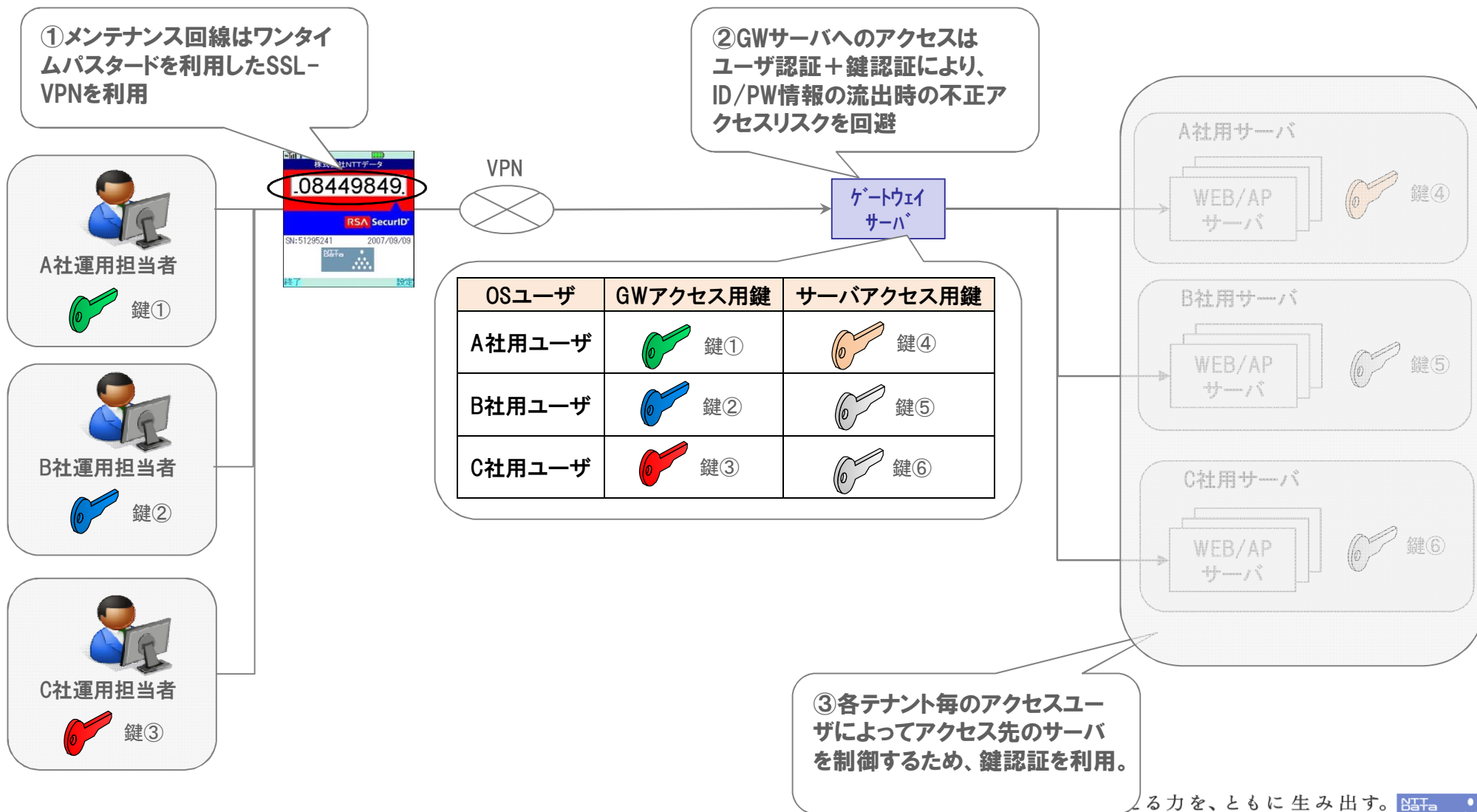


BizXaaS PaaS概要

－マルチテナントにおけるセキュリティの確保－

概要

クラウド基盤をマルチテナントで利用する上でのセキュリティ侵害のリスクを抑える。



BizXaaS PaaS概要 -セキュリティ対策-(参考)

BizXaaSプラットフォームサービスにおけるセキュリティ対策は下記を行っております。

項番	対策	対策内容
1	フレームワーク(イントラマート)のセキュリティ対策機能	管理者画面への接続元のIPアドレスの制御や、ログイン時のパスワードルールの設定、セッションタイムアウトの設定などが可能なフレームワークを採用
2	ウイルス対策	ウイルス対策ソフトによりウイルスの侵入を防御、検知、隔離を行います ※WEB/APサーバにはウイルス対策ソフトは導入されませんので、必要に応じてお客様側でご導入ください
3	不正操作監視	持込み、持出しファイル、ログイン履歴、操作履歴等の証跡監査及び保管を行います
4	ネットワーク制御	ファイヤーウォールを用いて不正なアクセスを遮断し、必要なアクセスのみ許可します
5	盗聴対策	ユーザとサーバ間の通信にSSLを使用することにより、通信内容を盗聴されることを防止します
6	Web/APサーバ制御	仮想化技術により他のお客様のWeb/APサーバとの独立性を確保
7	専用インスタンス	DBインスタンスをお客様毎に独立させることによりデータの不正アクセスを排除する
8	監視/保守体制	24時間365日監視/保守要員を配置することにより、障害、不正操作等にリアルタイムに対応します
9	監視/保守拠点	監視/保守拠点は入退室管理、監視カメラ等を用いてセキュリティを確保します
10	第三者機関による監査	第三者機関により定期的に監査を行い、システム全体としてのセキュリティを確保します

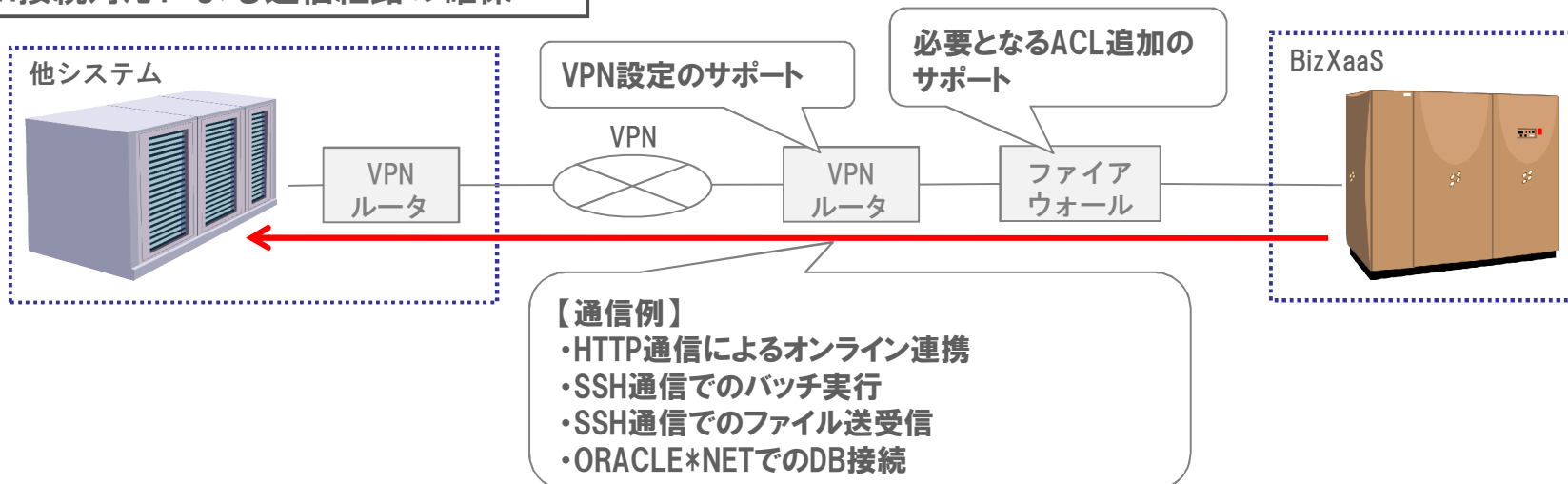
BizXaaS PaaS概要

-他システム連携に対する拡張性-

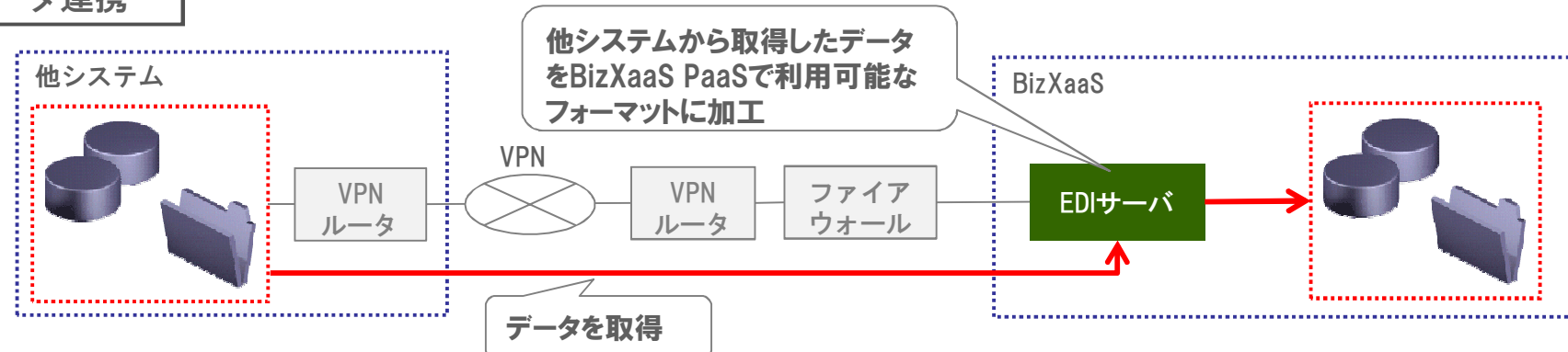
概要

他システム連携の際に発生する「**通信経路の確保**」、「**データ連携**」などの方式をオプションとして提供。

VPN接続対応による通信経路の確保



データ連携

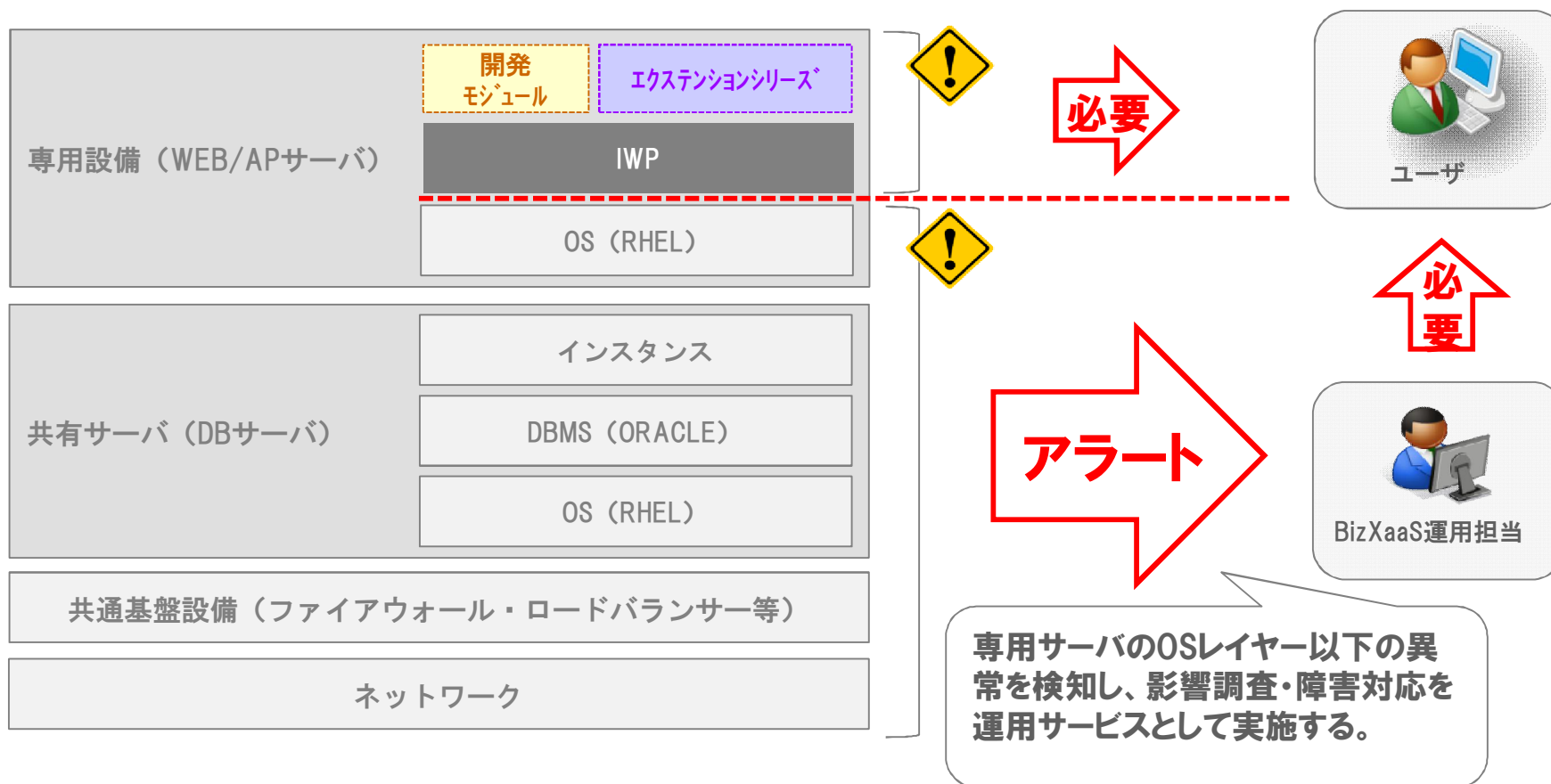


BizXaaS PaaS概要

-運用監視稼働の省力化-

概要

運用作業として、業務アプリケーションに関連するエラー以外は、運用監視を代行します。
必要な情報だけをお客様に通知することで、運用作業に煩わされる稼働を削減できます。



BizXaaS PaaS概要

-運用監視 他サービスとの比較-

概要

BizXaaSサービスは、運用監視として「死活監視」「リソース監視」「プロセス監視」「ログ監視」を提供しており、運用設計から設定・試験までの作業を効率化することができます。

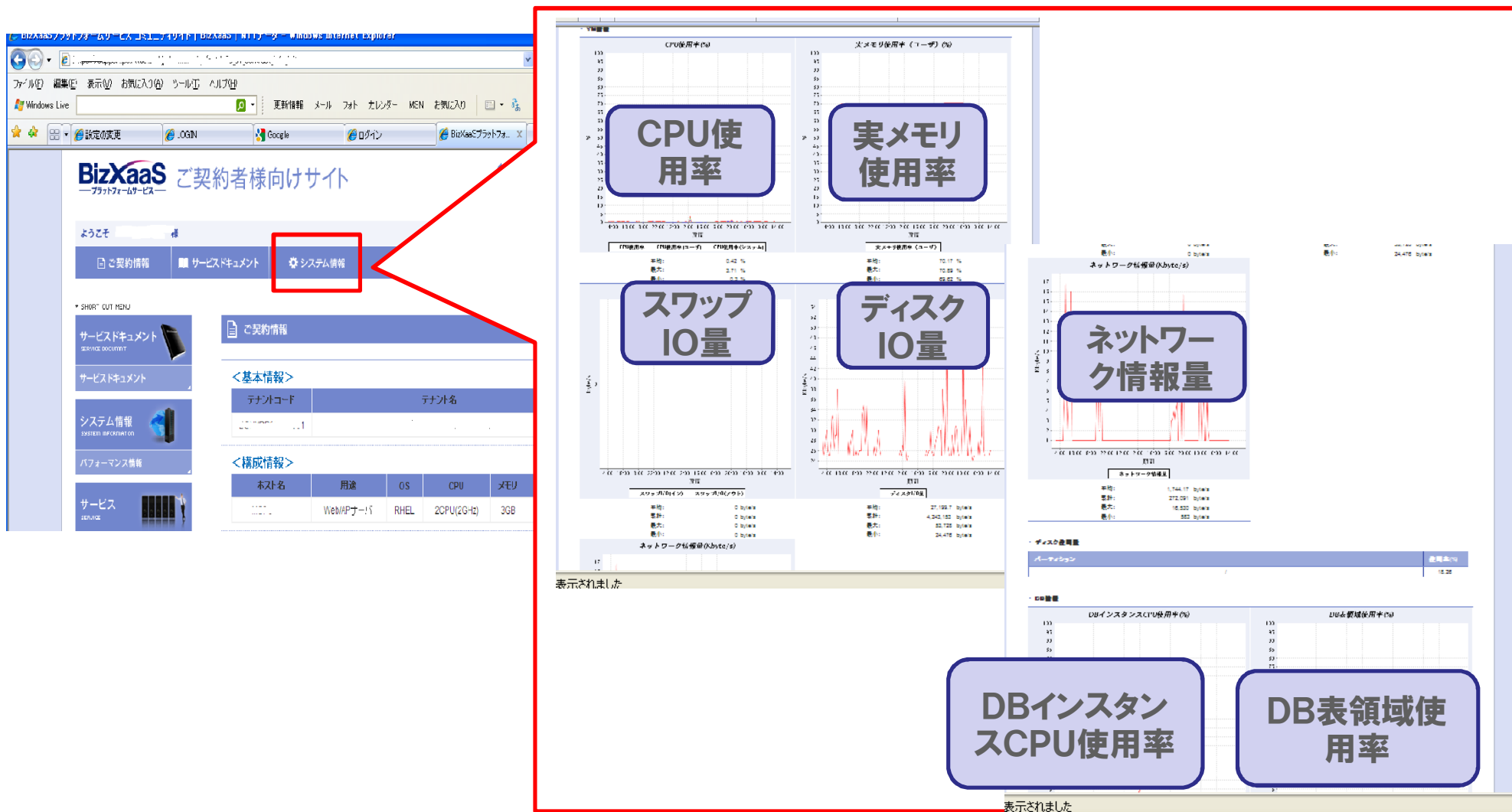
		死活監視			リソース監視			プロセス監視			ログ監視		
		BizXaaS	オンプレ	某PaaS	BizXaaS	オンプレ	某PaaS	BizXaaS	オンプレ	某PaaS	BizXaaS	オンプレ	某PaaS
専用設備 (WEB/APサーバ)	個別開発モジュール							×			×		
	IWP							△			△		
	OS(RedHatLinux)	○	×	○	○	×		○			○		
共有設備 (DBサーバ)	インスタンス							×			○		
	DBMS (ORACLE)							○			○		
	OS(RedHatLinux)	○	×	○	○			○			○		
共通基盤設備 (ファイアウォール・ロードバランサー等)		○	×		○	×		○			○		
ネットワーク		○	×		○			○			○		

- ... 監視設計・構築・運用の両方をサービスとして対応
- △ ... 監視設計・構築のみをサービスとして対応
- ×
- ...

BizXaaS PaaS概要 -ご契約者さまサポート-

概要

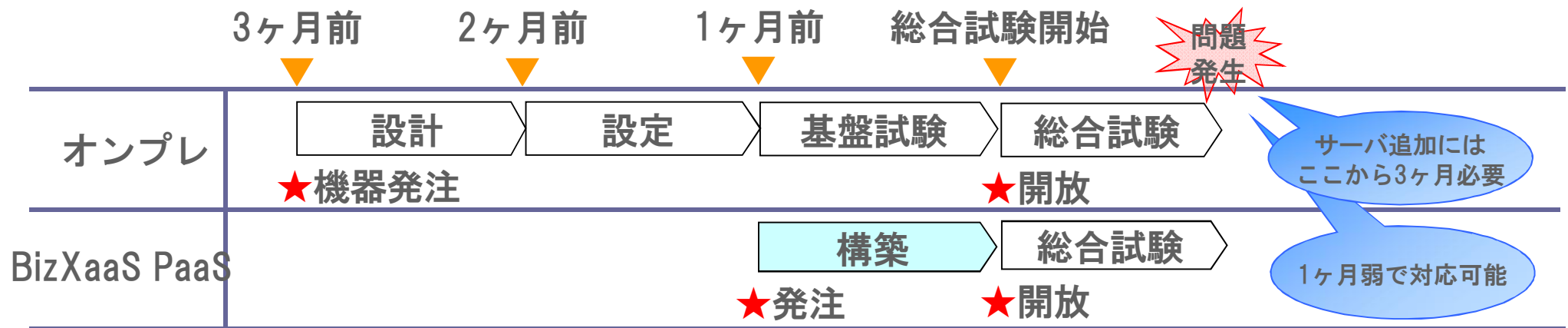
ご契約者さまサポートサイトで、**ご利用環境情報**や**リソースのパフォーマンス状況のモニタリング**が可能



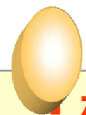
BizXaaS PaaSの利用メリット (1)

-短いリードタイムでの提供-

BizXaaS PaaSで提供しているインフラと同じレベルの環境構築をオンプレで行った場合とのリードタイムの比較を行うと、



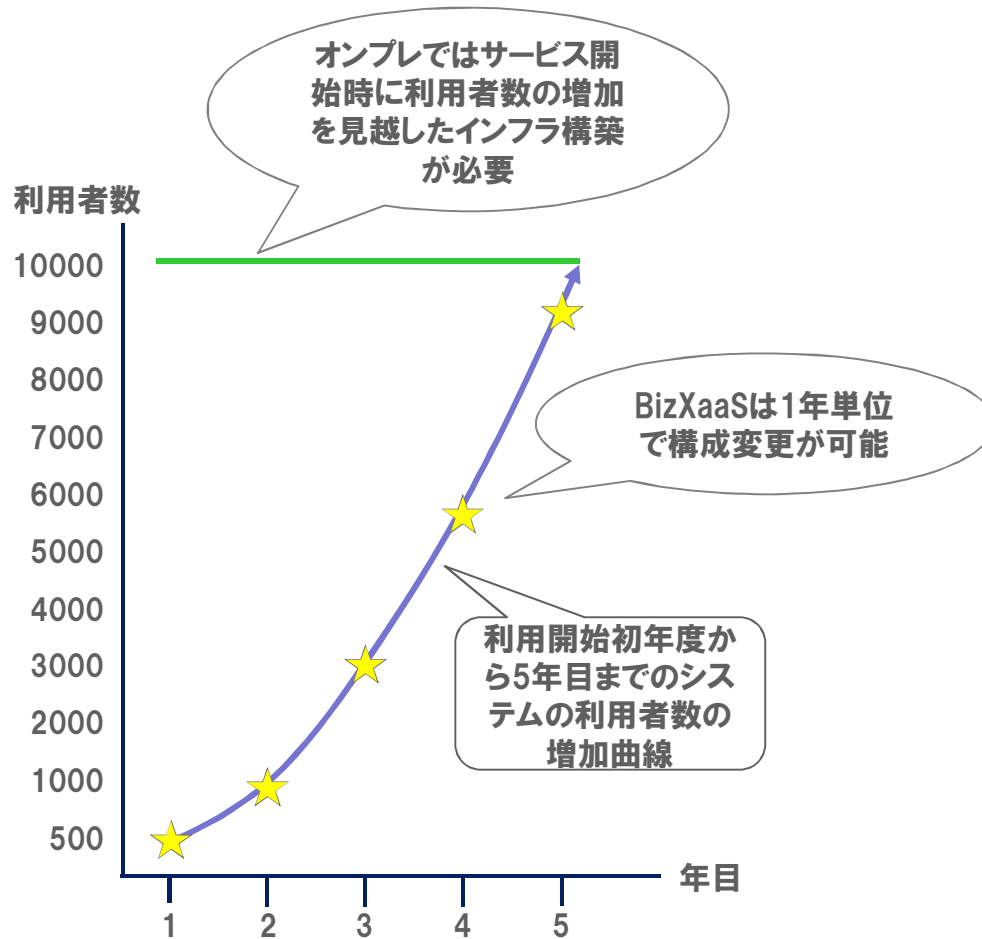
2ヶ月のリードタイム短縮



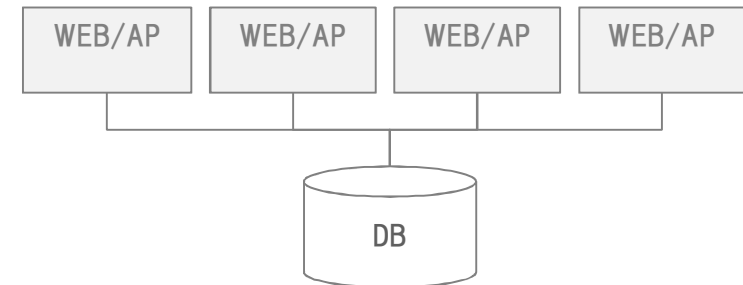
- 構成の決定時期を遅らせることが可能
→ 外部要因による想定外の構成変更リスクを軽減
- 総合試験で発生した構成変更が必要なバグに対しての早期対応が可能。

BizXaaS PaaSの利用メリット (2)

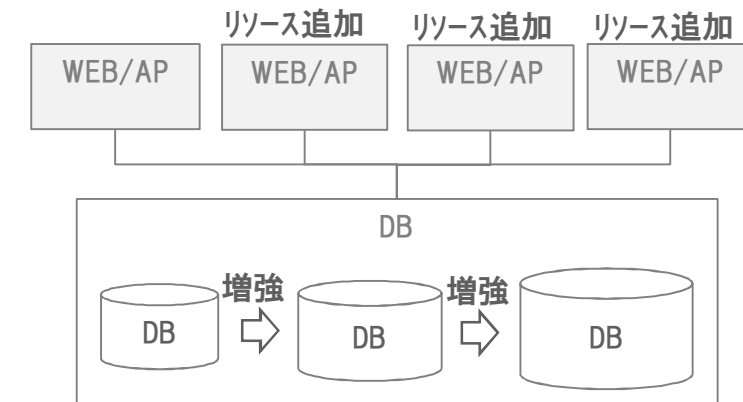
- 必要なリソース量だけを利用 -



オンプレ



BizXaaS PaaS



- ・ランニングコストを必要なサーバ構成成分だけに削減可能
- ・利用者数の増加に伴い増設すればよいため、増加予測の見込み違いによるリスクを軽減できる。

BizXaaS PaaSの利用メリット (3)

- インフラ構築・運用からの解放 -

システム導入企業が求める要求レベルは年々高くなり、コストは逆に少なくなっている。このような時代の流れの中で、1人で「業務」「インフラ」の両方を管理しなければならないケースも少なくない。多くの業務を同時に管理すればおのずと管理漏れが増え、問題が発生してしまいがちになる。このような事態を避けるためにも、管理対象を減らす対策が必要となる。

【インフラ構築】

システム基盤設計
パラメータ設計
環境構築
システム基盤テスト

【インフラ運用】

インフラ障害対応
インフラバグ対応

【調達】

サーバ機器調達
ライセンス調達



BizXaaS PaaSの利用メリット (4)

－トータルでのコストメリット－

必要な費用

【WEB/APサーバ】

サーバ購入費用／保守費用
OS／ミドルウェアライセンス費用
セットアップ作業費用

【DBサーバ】

サーバ購入費用／保守費用
OS／ミドルウェアライセンス費用
セットアップ作業費用

【ネットワーク】

機器購入費用／保守費用
LAN構築費用
ファイアウォール構築費用
ロードバランサ構築費用
SSLアクセラレータ構築費用

【バックアップ】

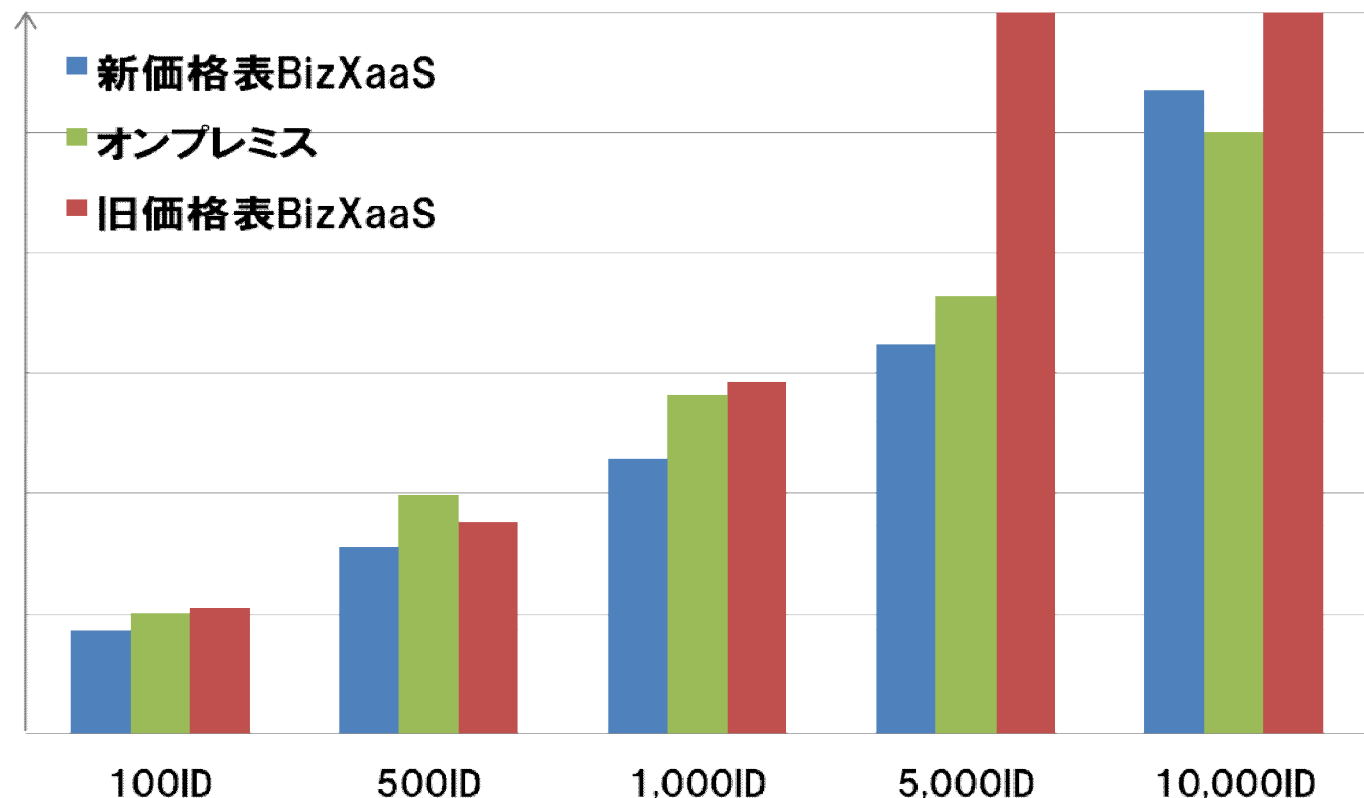
機器購入費用／保守費用
バックアップ設定費用

【監視】

機器購入費用／保守費用
監視設定費用

【設置場所】

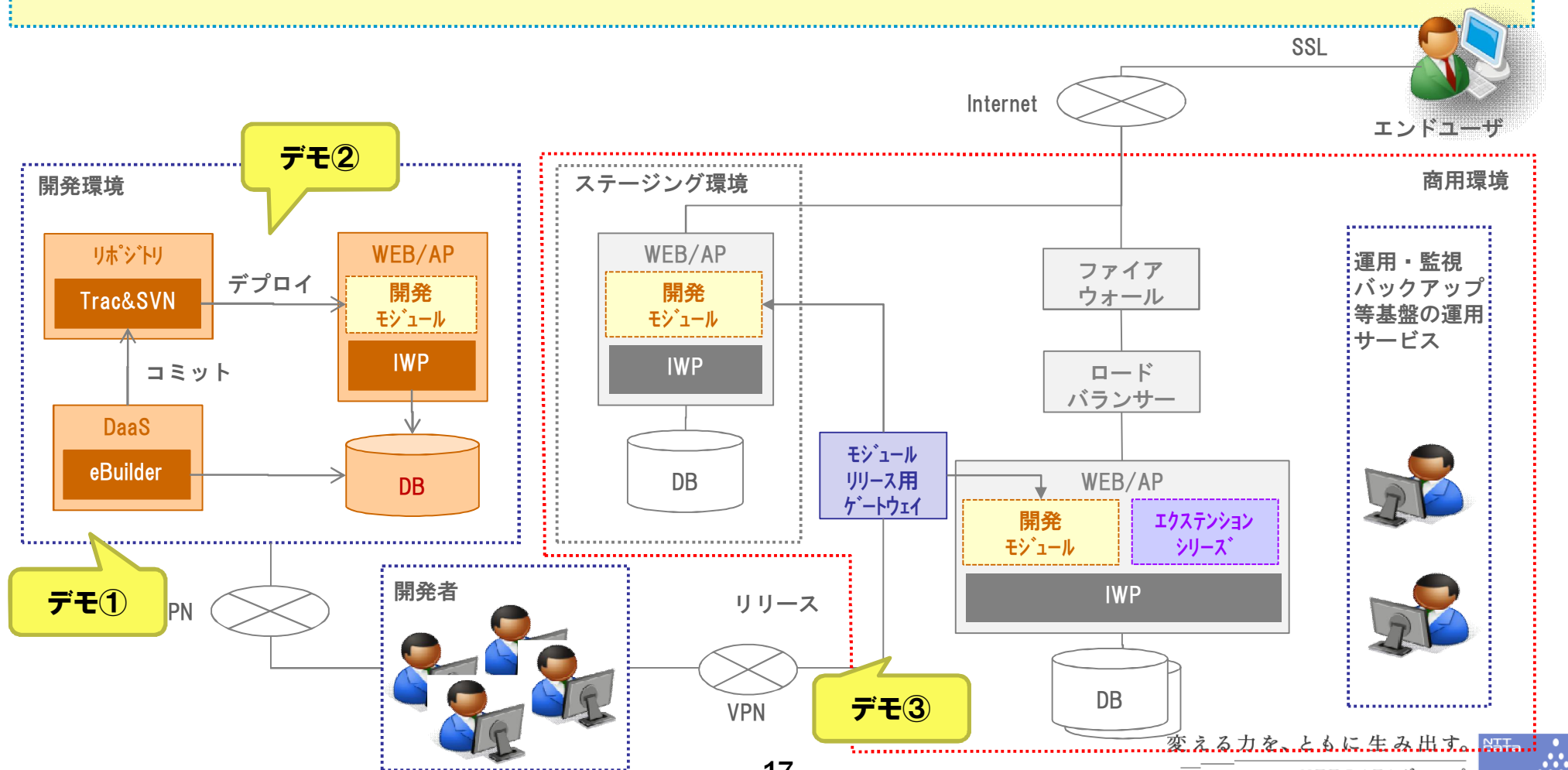
データセンタ費用



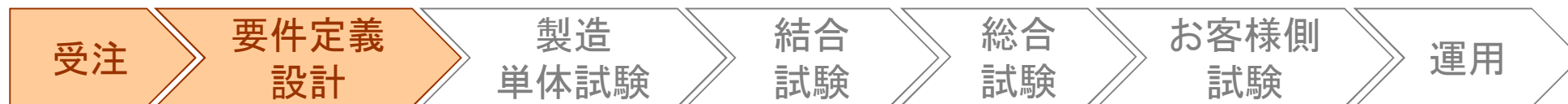
※上記は ある基盤構成で、5年間の利用を想定してシミュレーションしたのになります。

デモンストレーション

- ① 開発環境クラウド上のデスクトップサービスを使ってebuilderを活用
- ② 開発環境クラウド上のサーバにアクセスして作成したプログラム資材をデプロイ
- ③ 商用環境にメンテナンス回線で接続し、プログラム資材をデプロイ



開発試験クラウドを利用した開発イメージ



開発試験クラウドの利用申請

受注

要件定義
設計

製造
単体試験

結合
試験

総合
試験

お客様側
試験

運用

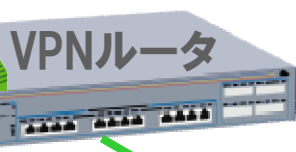
開発環境申込書

送付

BizXaaS
プラットフォームサービス

リードタイム最短一週間

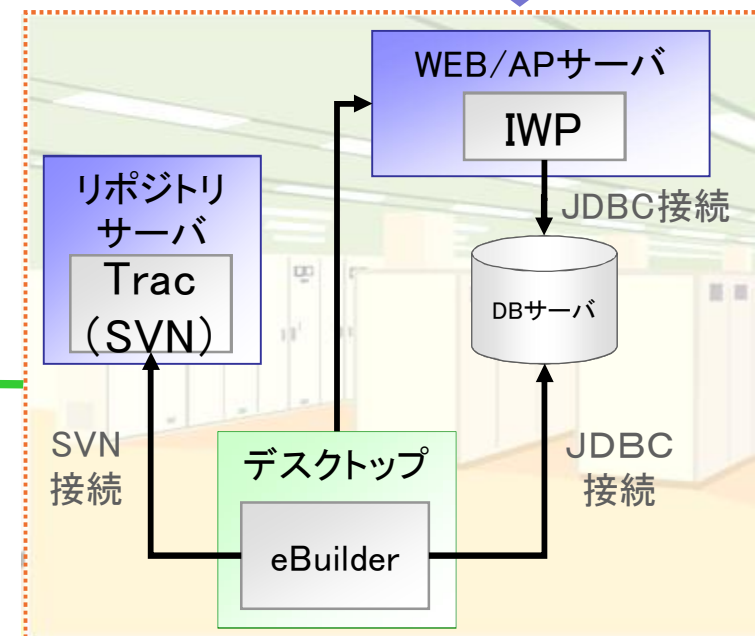
申込書を送ってあと
必要するものは...



グローバルIP

インターネット網

- ・インターネット回線契約
- ・グローバルIPアドレスの割り当て
- ・VPNルータの購入
- ・社内からのアクセス調整



開発試験クラウドを利用した開発イメージ

デモ①

受注

要件定義
設計

製造
単体試験

結合
試験

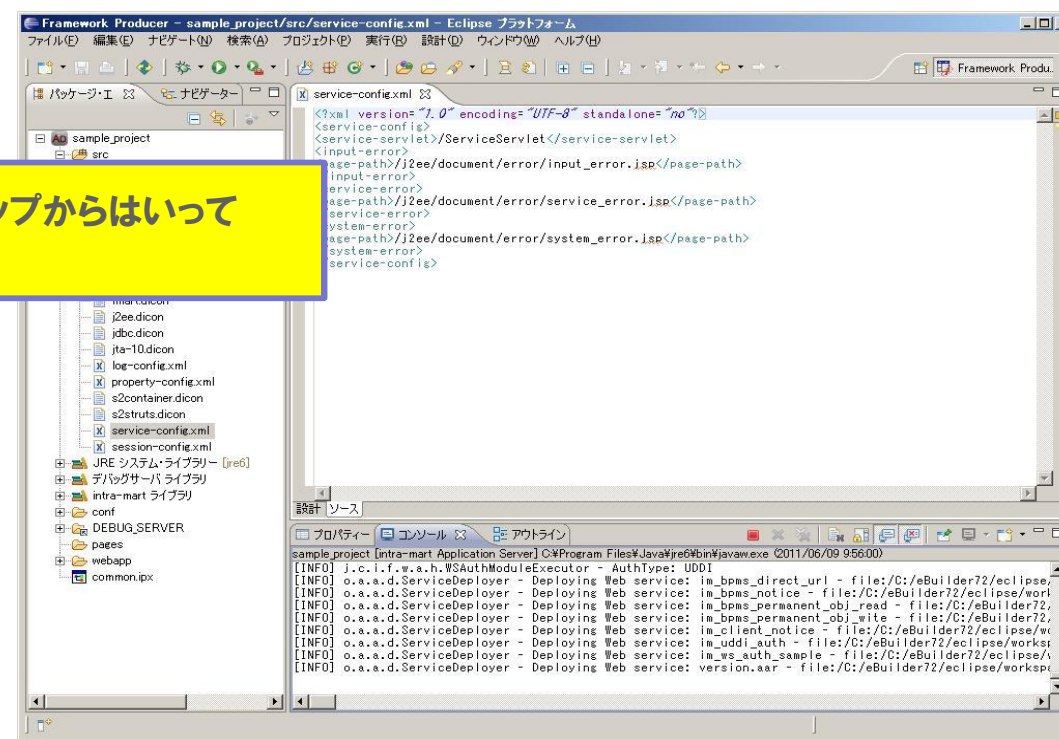
総合
試験

お客様側
試験

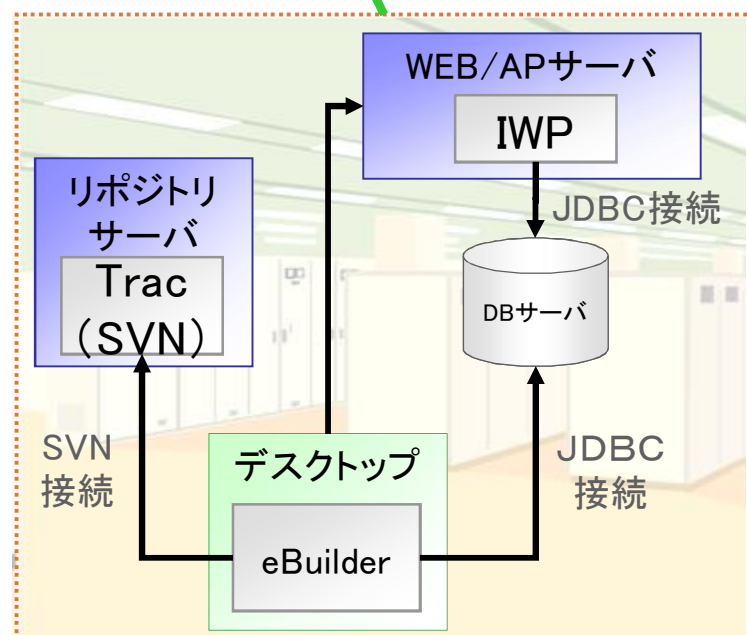
運用



- ・リモートデスクトップからはいって
- ・ebuilderを起動



eBuilderがプレインストールされたデスクトップ環境にリモートデスクトップ接続して利用できます。
月額費用にライセンスも含まれるため、購入等の事務作業も不要！



開発試験クラウドを利用した開発イメージ

デモ②

受注

要件定義
設計

製造
単体試験

結合
試験

総合
試験

お客様側
試験

運用



File	Extension	Revision	Author	Size	Date
common-illigra		12266	inuin		2010/01/2
project-illigra		13371	tsudukim		2011/01/0
root-tags		1308	shirasakak		2008/04/2
tags		12370	kitanas		2010/02/2

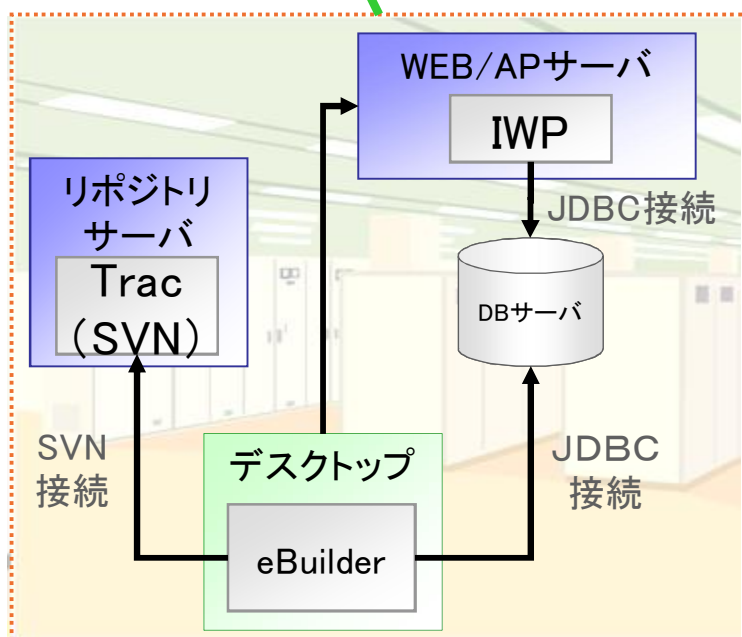
Tera Term 新しい接続

サービス: ☒ SSH SSHバージョン: SSH2

プロトコル: UNSPEC

OK キャンセル ヘルプ

サーバ類もインストール済みで提供！



開発試験クラウドのリソース追加申請

受注

要件定義
設計

製造
単体試験

結合
試験

総合
試験

お客様側
試験

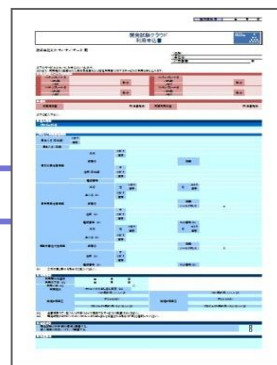
運用



2名増員

送付

開発環境変更申請

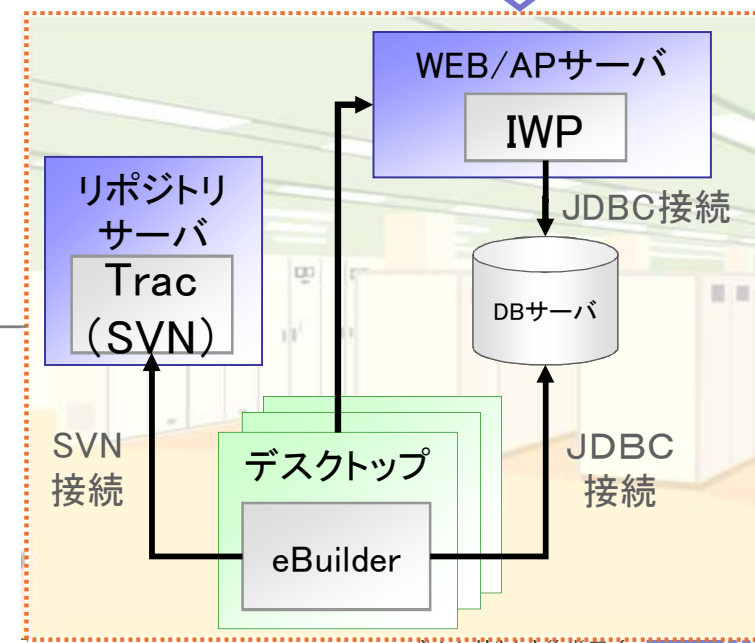
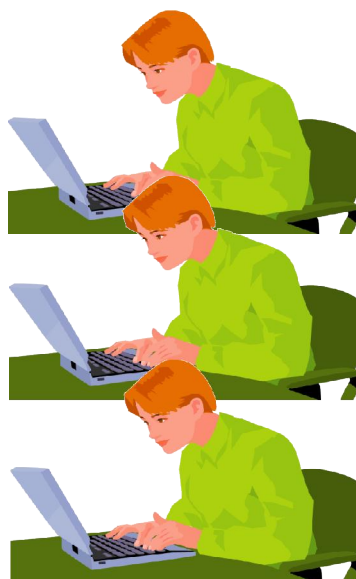


BizXaaS
プラットフォームサービス

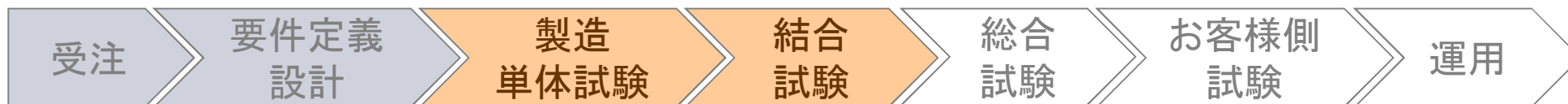
リードタイム最短一週間



増員



開発試験クラウドを利用した開発イメージ



OPT携帯トークンのダウンロード

受注

要件定義
設計

製造
単体試験

結合
試験

総合
試験

お客様側
試験

運用

1

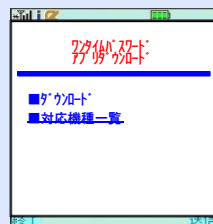
下記URLを入力するか、QRコードを読み取り、ダウンロードサイトにアクセスしてください。



【ダウンロード先 URL】

<https://dl.opt-auth.net/optd/download.do>

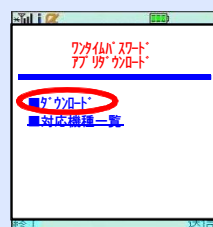
※「http://」ではなく「https://」であるにご注意ください。



ダウンロードサイトが表示されます。

2

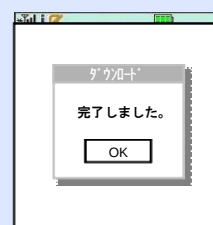
ダウンロード用 URL をクリックしてください。



アプリダウンロード画面が表示されます。

3

「ダウンロード」をクリックしてください。



アプリのダウンロード完了画面が表示されます。

OTPアプリ
インストール



変える力を、ともに生み出す。

NTT DATA グループ



VPN接続

デモ③

受注

要件定義
設計

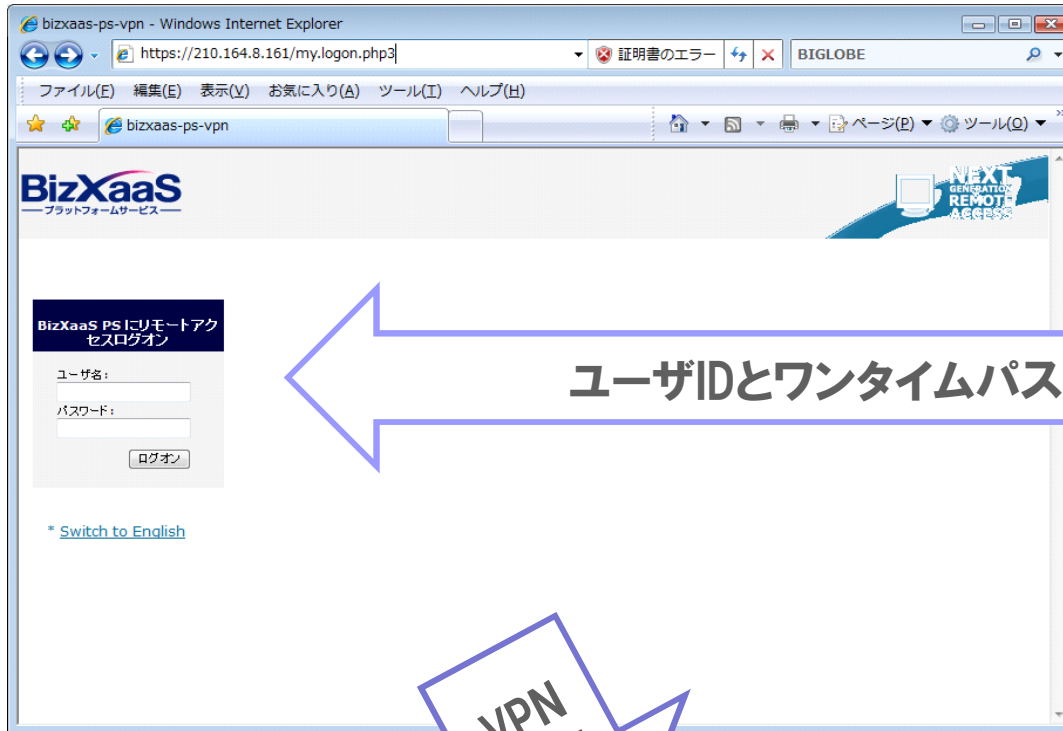
製造
単体試験

結合
試験

総合
試験

お客様側
試験

運用



VPN
接続



VPN
Internet



変える力を、ともに生み出す。

NTT DATAグループ



ゲートウェイサーバへのアクセス

デモ③

受注

要件定義
設計

製造
単体試験

結合
試験

総合
試験

お客様側
試験

運用

```
10.96.31.4:22 - bpsbc2n4@mcpdsv50:~ VT
ファイル(E) 編集(E) 設定(S) コントロール(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)
Last login: Sat Apr 10 17:03:05 2010 from 10.114.5.179
-bash-3.2$ ls -l
total 28
drwxr-xr-x 2 0 0 4096 Feb 24 09:16 bin
drwxr-xr-x 2 0 0 4096 Feb 24 09:16 dev
drwxr-xr-x 2 0 0 4096 Feb 24 09:16 etc
drwxr-xr-x 2 0 0 4096 Feb 24 09:16 home
drwxr-xr-x 2 0 0 4096 Feb 24 09:16 lib64
drwxr-xr-x 2 bpsbc2n4 10000 4096 Feb 27 06:35 upload
drwxr-xr-x 5 0 0 4096 Feb 24 09:16 usr
-bash-3.2$ ssh 10.96
Enter passphrase for key '/home/bpsbc2n4/.ssh/id_rsa':
Last login: Sat Apr 10 17:04:41 2010 from 10.96.31.4
[bpsbc2n4@mcpdsv50 ~]$
```

ログイン

TTSSH: 認証設定

通常使用する認証方式:

ユーザ名(N): xxxxxxxxxxxx

☐ プ레인テキストを使う(L)

☒ RSA/DSA鍵を使う 秘密鍵(K): c:\xxxx\id_rsa

☐ rhostsを使う(SSM) ローカル ユーザ名(U):

☐ ログイン前にサーバで有効な認証方式を確認する (SSH2)(C)

OK キャンセル

サービス提供時に
送付された鍵



VPN



変える力を、ともに生み出す。

NTT DATA グループ



開発モジュールのリリース

デモ③

受注

要件定義
設計

製造
単体試験

結合
試験

総合
試験

お客様側
試験

運用

```
10.96.31.4:22 - bpsbc2n4@mcpdsv50:~ VT
ファイル(E) 編集(E) 設定(S) コントロール(C) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)
Last login: Sat Apr 10 17:03:05 2010 from 10.114.5.179
-bash-3.2$ ls -l
total 23
drwxr-xr-x 2 0 0 4096 Feb 24 09:16 bin
drwxr-xr-x 2 0 0 4096 Feb 24 09:16 dev
drwxr-xr-x 2 0 0 4096 Feb 24 09:16 etc
drwxr-xr-x 2 0 0 4096 Feb 24 09:16 home
drwxr-xr-x 2 0 0 4096 Feb 24 09:16 lib64
drwxr-xr-x 2 bpsbc2n4 10000 4096 Feb 27 06:35 upload
drwxr-xr-x 5 0 0 4096 Feb 24 09:16 usr
-bash-3.2$ ssh 10.96
Enter passphrase for key '/home/bpsbc2n4/.ssh/id_rsa':
Last login: Sat Apr 10 17:04:41 2010 from 10.96.31.4
[bpsbc2n4@mcpdsv50 ~]$
```

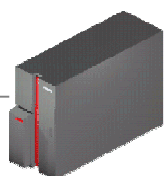
SCPでファイル転送
SSHログインして
開発モジュールをリリース



WEB/APサーバ

SSH

SCP



GWサーバ

VPN



変える力を、ともに生み出す。

NTT DATAグループ



ブラウザからのアクセス

受注

要件定義
設計

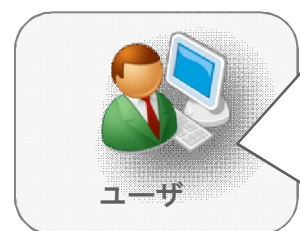
製造
単体試験

結合
試験

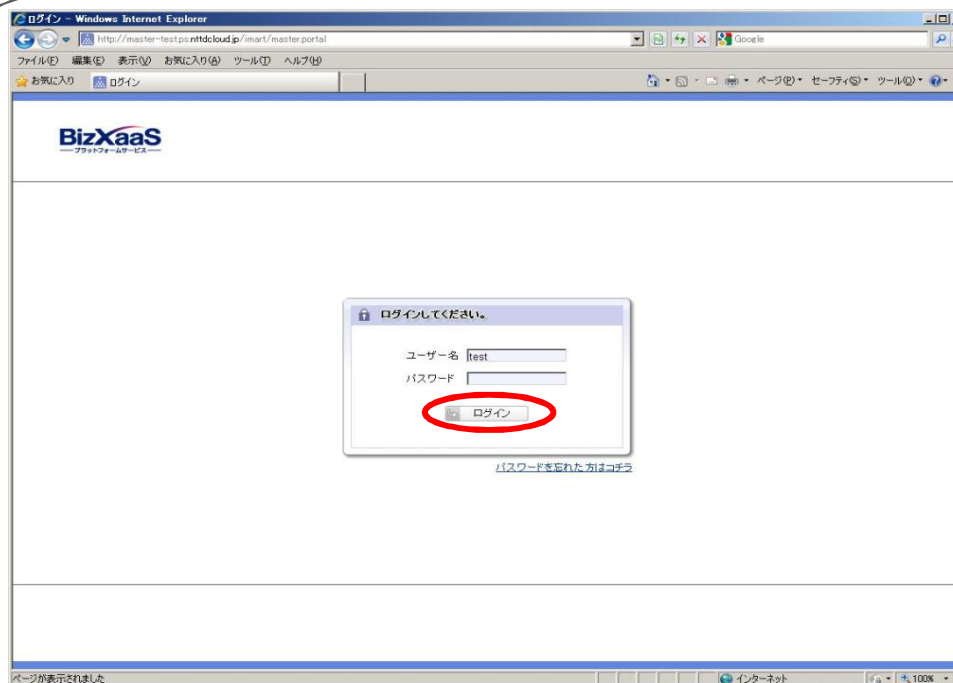
総合
試験

お客様側
試験

運用



Internet

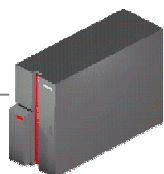


リリースしたアプリケーションへSSLアクセスが行える。

BizXaaS標準サービスとしてログイングループが作成済み



WEB/APサーバ



GWサーバ

VPN



変える力を、ともに生み出す。

NTT DATA グループ



ブラウザからのアクセス

受注

要件定義
設計

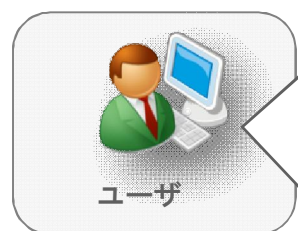
製造
単体試験

結合
試験

総合
試験

お客様側
試験

運用



Internet

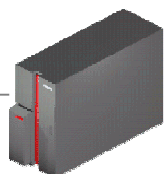


【標準】
IWP

【オプション】
Intranet Start Pack
Quick Binder
Visual Designer



WEB/APサーバ



GWサーバ

VPN



変える力を、ともに生み出す。

NTT DATA グループ



visual designerで画面をGUIで作成

受注

要件定義
設計

製造
単体試験

結合
試験

総合
試験

お客様側
試験

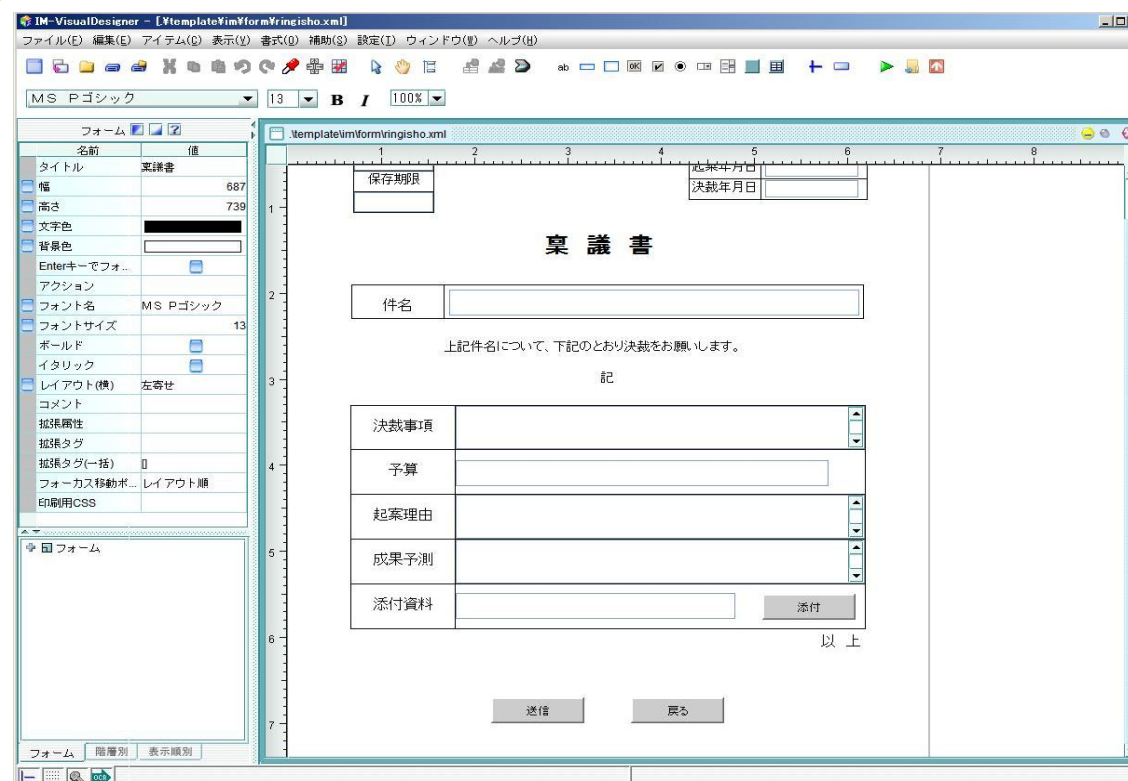
運用



Internet



BizXaaS
プラットフォームサービス



visual designerで申請ルート上で利用する簡易な画面を定義

※サーバサイドはインストール済みで提供。クライアントはユーザ側でインストールが必要。

Workflow designerで申請ルートをGUIで定義

受注

要件定義
設計

製造
単体試験

結合
試験

総合
試験

お客様側
試験

運用

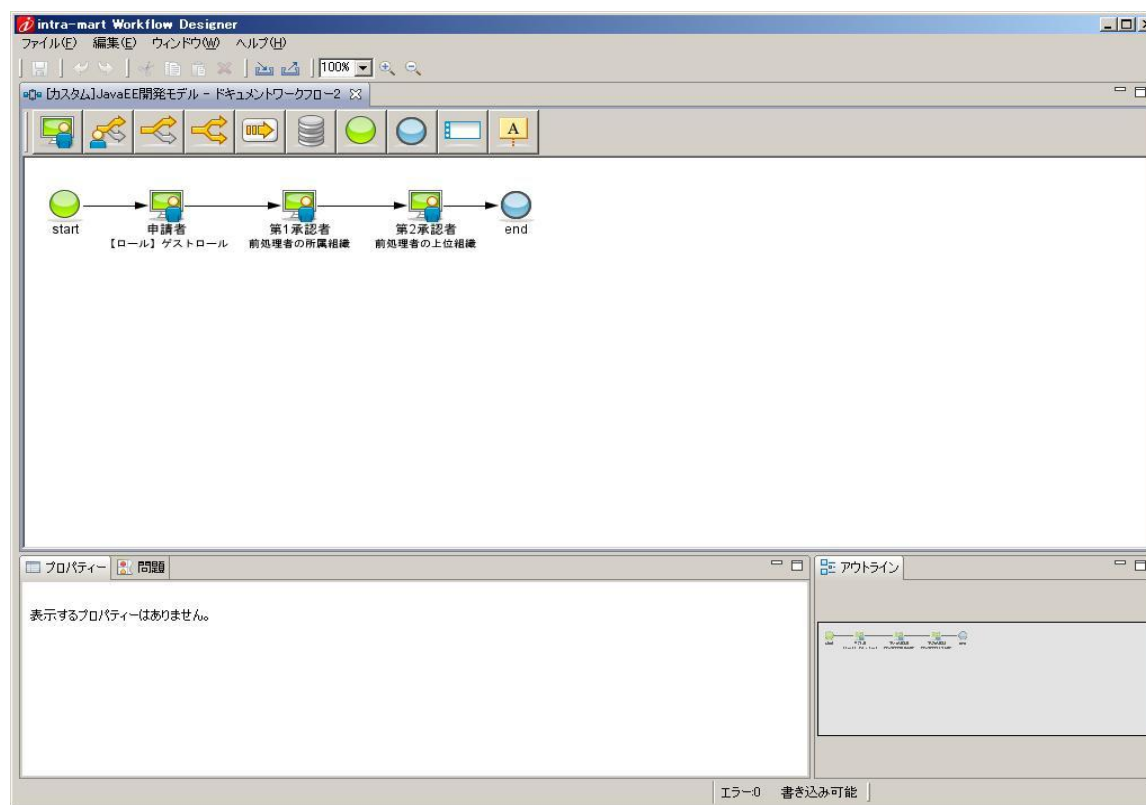


システム管理者

Internet



BizXaaS
プラットフォームサービス



workflow designerで申請ルートを定義

運用代行

受注

要件定義
設計

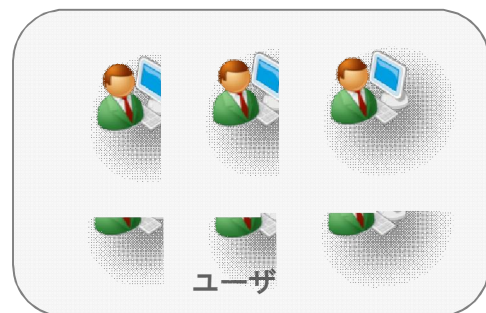
製造
単体試験

結合
試験

総合
試験

お客様側
試験

運用

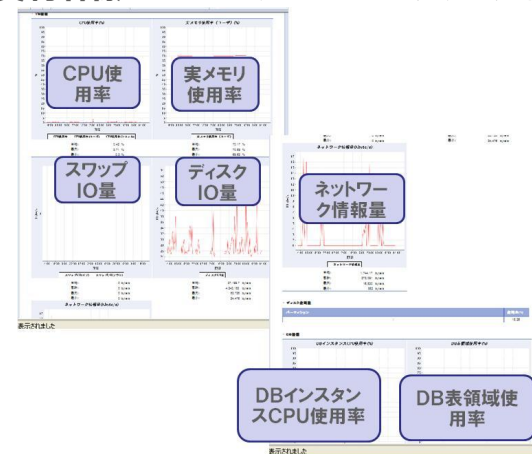


- ◆障害調査／対応
- ◆保守契約対応の事務作業
- ◆復旧手順設計／確認
- ◆復旧作業

等の明確に作業工数として見積もれない作業にわずらわされることがなくなる。

- 死活監視
- リソース監視
- プロセス監視
- ログ監視

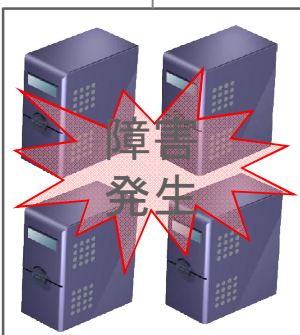
ご契約者様サイトにてリソースモニタリングも可能



アラート検知

運用管理担当

対応！



BizXaaS
プラットフォームサービス

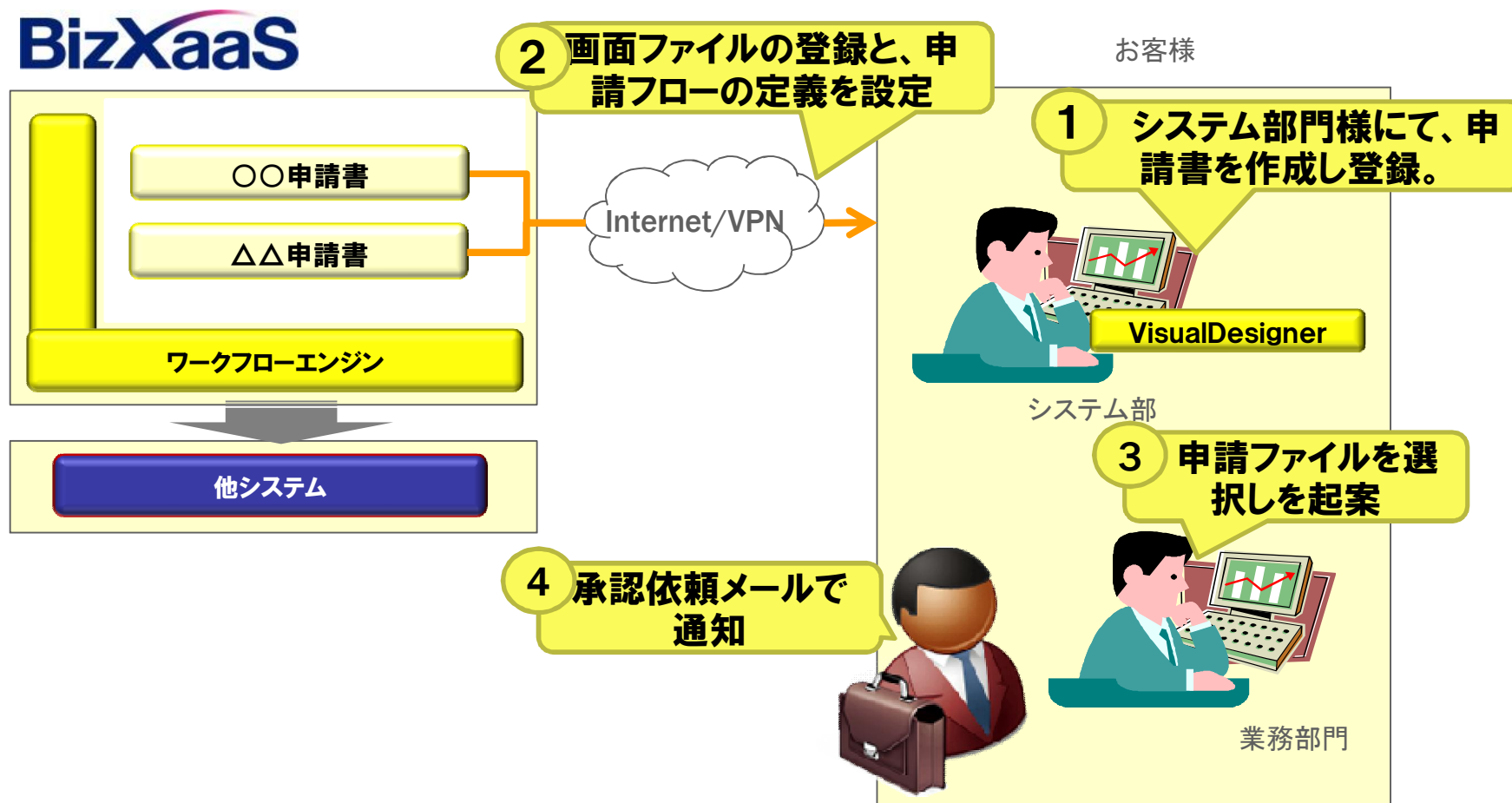
変える力を、ともに生み出す。

NTT DATA グループ



提案・導入事例 ノンプログラミングでの立ち上げ事例

BizXaaSのWFサービスを利用して、1カ月弱で社内の申請業務に適用開始しました。GUIベースで設定できるツールを使って、システム部門の方自身で申請画面の設定から申請ワークフローの設定を行っていただきました。

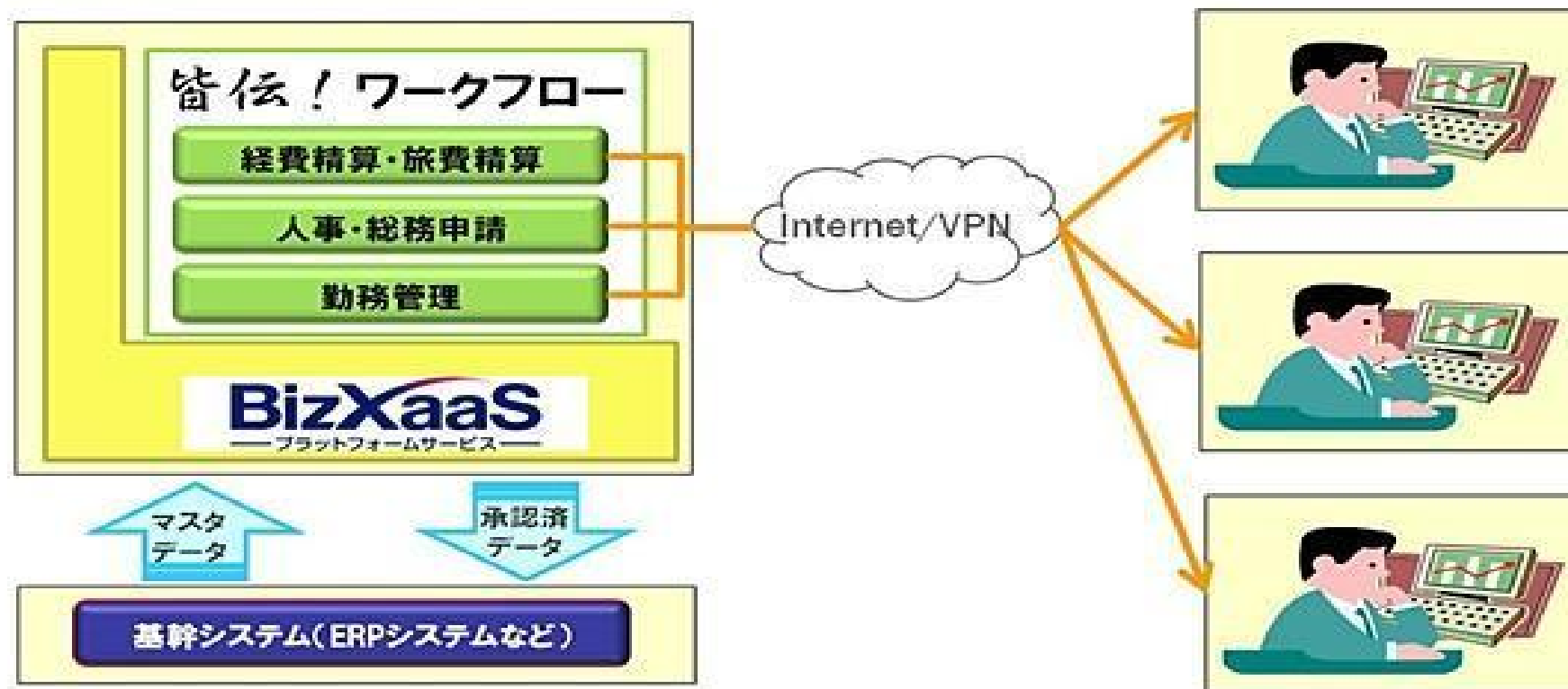


提案・導入事例 「皆伝！ LE Works on BizXaaS」

スミセイ情報システム様では、これまで「皆伝！ワークフロー」をオンプレミス型で提供してきました。急速に、クラウド型での顧客ニーズが高まってきたため、NTTデータ「BizXaaS PaaS」を活用した「皆伝！ LE Works on BizXaaS」を開発しました。

皆伝！ LE Works on BizXaaS プラットフォームサービス

ご利用企業様



アプリケーション共通基盤サービス 提供仕様

NTTデータイントラマート社の「intra-mart WebPlatform アドバンスト」をPaaSとしてご利用できます。

	項目	内容	備考
BizXaaS PaaS 共通	サービス提供時間	24時間365日運用	計画停止は事前通知
	クライアント推奨環境	OS: Window7, VISTA, XP ブラウザ: Internet Explorer7,8、FireFox3.5	
	センターまでのネットワーク接続	インターネット経由	
	ネットワークセキュリティ	FireWallによる不正アクセス防止 サービス回線はSSL通信	メンテナンス回線はSSL-VPN試用
	保守内容	システム基盤保守(監視・障害対応、パッチ適用) リソースレポート・障害レポート	
	サポート	障害問い合わせ、技術問い合わせ NTTデータ営業日(土日・祝日除く 通常営業日) 9:30~18:00	
	外部接続	外部連携用回線(IP-VPN)、連携サーバ	テナント拠点間との接続回線は個別に設置
	バックアップ	DB: 週次-フル、日次-差分(2週間) ログ: 日次(90日、2年) VM: 3世代分保管	ただし、VMのバックアップおよびリカバリ作業は別途費用
	バージョンアップ	要望に応じて対応	バージョンアップによる上位サービスへの影響確認・修正はお客様対応
	基本構成情報 (OS/DBMS)	OS: RHEL5 DBMS: Oracle11g	
	対象モジュール	intra-mart WebPlatform 7.2 advanced	ワークフロー機能はver.7.2
	カスタマイズの許諾範囲	製品に準ずる	

BizXaaS PaaS上で構築されたワークフローを利用するにあたり、お客様の端末の推奨環境は以下の通りです。

	ポータル/グループウェア /WF
OS	•WindowsXP sp3 •WindowsVista •Windows7
CPU	PentiumI III 800MB以上
メモリ	256MB以上
ハードディスク	40MB以上の空き容量
ブラウザ	InternetExploer6.0 sp3以上 Firefox 3.5 Safari 4.0
その他	•Flash Player10 •Java Plug-in 1.6.0 (Sun JRE1.6.0) 以上 •SVG Viewer 3.0

トライアルサイトについて

BizXaaSプラットフォームサービス ソリューションページから
トライアル申込ができます。

<http://www.ps.nttdcloud.jp/index.html>

名前や連絡先、アカウント希望名を入力
いただくと、すぐにメールでURLが届きます。

ログインいただくと、GWの基本機能とワーク
フローのメンテナンスの画面などが確認でき
ます。権限としてはユーザー権限レベルで、情報
更新等は制約をかけています。2週間無料で、操
作性の確認等行っていただけます。

BizXaaSプラットフォームサービスに関するお問合せ先

**ビジネスソリューション事業本部
プラットフォーム & サービスBU**

担当：須藤 縄村

E-Mail: bizxaas-platform@gis.bds.nttdata.co.jp

TEL: 050-5546-9940